



# アルカリメイト

## ■アルカリメイトとは

人為的なアルカリ障害土を解決する  
土壌改良材です。

建設現場	再生碎石の混入した現場発生土
埋立地	セメント固化処理によるアルカリ化
法面	セメント安定処理によるアルカリ化

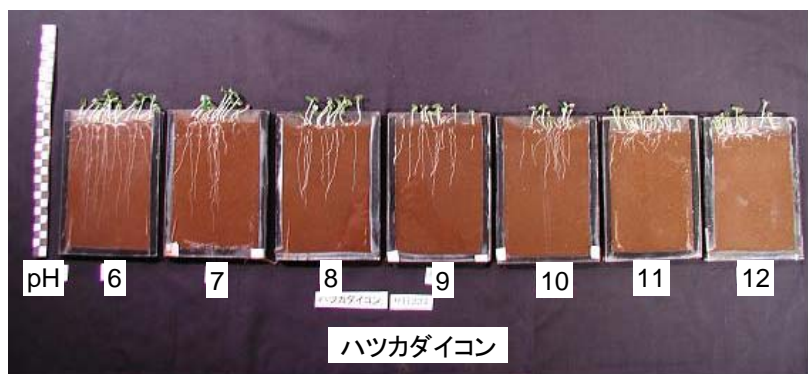
アルカリ化した現場発生土は、植栽に不向きであるにもかかわらず場外搬出が難しいのが現状です。「アルカリメイト」はそんな問題土壌を現場で簡単に使用可能な土壌に修復します。しかも環境にやさしい工法です。



15kg入/袋  
1000kg入/袋

## ■アルカリ障害土が根に与える影響

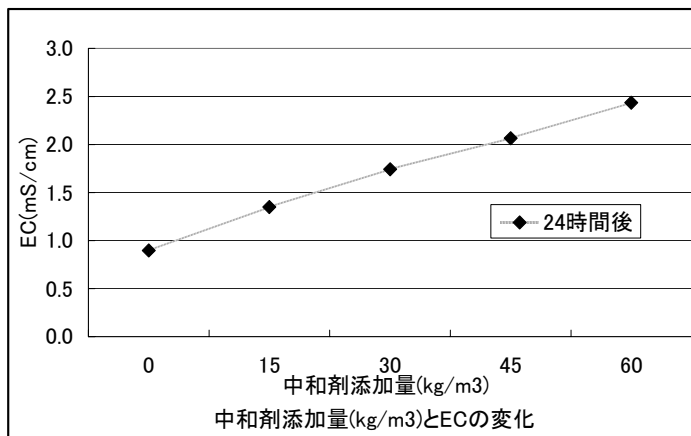
アルカリ性が植物の根に与える影響を、ハツカダイコンを用いた実験で検証しました。



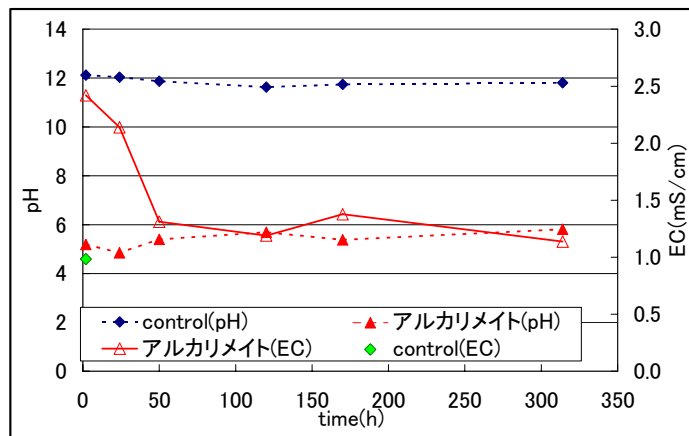
## ■「アルカリメイト」はEC値(電気伝導度)を低めに抑えることが可能に！

従来のアルカリ改良剤は、pHは下げられても投与量と共にEC値を上げ、植物の枯死につながる甚大な被害をもたらす可能性が高いものがありました。「アルカリメイト」はpHを下げながらEC値の上昇を抑制します。

### 【従来の工法】



### 【「アルカリメイト」の場合】



## ■使用量の目安

現場土壌のpH	使用量(kg/m <sup>3</sup> )
9.5～10.0	20～25
10.0～10.5	25～30
10.5～11.0	30～40
11.0～	40～

※上記使用量は、あくまでも目安です。土壌に含まれる粘土や有機物量、アルカリ化の原因によって使用量は変化します。

## ■アルカリメイトの安全性

魚毒性試験・有害重金属溶出試験の結果、問題が無いことが証明されております。

## ■施工要領

- ①事前に土壌pH・土性をチェックします。
- ②最適で経済的な配合を算出します。
- ③現場で重機などを使用して土壌と混合・攪拌します。約1～2日間で土壌が安定します。
- ④必要があれば、他の土壌改良材を混合します。
- ⑤十分な混合・攪拌をして施工完了です。

## ■使用例

アルカリ障害土の改良には、「アルカリメイト」以外に良質の有機物などを併用すると効果的です。



改良の対象となるアルカリ化した現場発生土。  
写真手前には、コンクリートガラが見える。



しあわせ環境クリエイター  
**東邦レオ株式会社**

<http://www.toho-leo.co.jp>

東京事務所 〒170-0004 東京都豊島区北大塚1丁目15番5号  
TEL (03) 5907-5500 (代) FAX (03) 5907-5510

名古屋事務所 〒451-0041 名古屋市西区幅下1丁目10番10号  
TEL (052) 581-6911 (代) FAX (052) 581-6929

大阪事務所 〒540-0005 大阪市中央区上町1丁目1番28号  
TEL (06) 6767-1110 (代) FAX (06) 6767-1263

福岡事務所 〒812-0888 福岡市博多区板付5丁目10番18号  
TEL (092) 687-7120 (代) FAX (092) 687-1650